

# 令和7年度 学校教育自己診断（結果）

大阪整肢学院・保護者用

回収率： 77%

	診断内容
I 教育活動に関するもの	1. 子どもは学校に行くのを楽しみにしている
	2. 学校は、子どものことについて保護者の悩みや相談に適切に応じてくれる
	3. 学校は子どもの障がいについてよく理解している
	4. 子どもは授業がわかりやすいと言っている
	5. 教職員は、子どもの学習状況や努力を適切・公平に評価している
	6. 学校は、子どもの健康・安全について、適切に対処している
	7. 学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる
	8. 学校は教育情報について、提供の努力をしている
	9. 学校は、生命を大切にする心や社会ルールを守る態度を養おうとしている
	10. 学校は、日常の教育活動において、子どもの人権を十分に尊重している
	11. 学校は、将来の進路や職業などについて、適切な指導を行っている
	12. 学校は、ICT機器等を積極的に活用し、教育活動を充実させている
	13. 肢体不自由児が通う特別支援学校としての十分な専門性がある
II 学校経営	14. この学校の授業参観や学校行事に参加したことがある
	15. 学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である
	16. 学校は、感染症の感染拡大防止について適切な対策をとっている



に 関 す る も の	17. 学校は、子どもの個人情報の扱いについて配慮をおこな ない、適切に対処している
	18. 「個別の教育支援計画」は、本人・保護者のニーズを もとに作成し、保護者や学校間、地域、福祉との連携の ツールとして活用できている
	19. ホームページで学校の取組みを知ることができる

